

令和6年度(2024年度)モニタリングシート

施設名		南大沢西 学童保育所													
視点	評価項目	6月			9月			12月			所管課 期末評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)		
		所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)					
施設の管理・運営を安定して行っているか	職員配置(常勤数、非常勤数、加配数)・放課後児童支援員	B	配置職員及び放課後児童支援員は適正に配置されている。	B	支援単位に合った適正配置である。	B	配置職員及び放課後児童支援員は適正に配置されている。	B	支援単位に合った適正配置である。	B	配置職員及び放課後児童支援員は適正に配置されている。	A	過不足なく配置・不足している施設に自施設職員を派遣し、組織全体で適正配置に努めている。		
	月報(学童保育状況報告書)・日報(育成日誌業務記録)を作成しているか	A	月報、日報は適切に作成している。また、日報の裏面には法人独自のモニタリングノート及び連絡ノートを作成し、担当業務の明確化、児童の様子を詳細に記録することで、職員共通の認識、児童への対応や保護者への適切な対応に活用している。また、詳細に記録された保育活動や特記事項などについて、本部職員のコメンタリーも記されており、引き継ぎ法人全体で日々の保育活動の振り返りが定期的に行われている。	B	月報、日報は適切に作成している。また、日報の裏面には法人独自のモニタリングノート及び連絡ノートを作成し、担当業務の明確化、児童の様子を詳細に記録することで、職員共通の認識、児童への対応や保護者への適切な対応に活用している。また、詳細に記録された保育活動や特記事項などについて、本部職員のコメンタリーも記されており、引き継ぎ法人全体で日々の保育活動の振り返りが定期的に行われている。	A	月報、日報は適切に作成している。また、日報の裏面には法人独自のモニタリングノート及び連絡ノートを作成し、担当業務の明確化、児童の様子を詳細に記録することで、職員共通の認識、児童への対応や保護者への適切な対応に活用している。また、詳細に記録された保育活動や特記事項などについて、本部職員のコメンタリーも記されており、引き継ぎ法人全体で日々の保育活動の振り返りが定期的に行われている。	B	月報、日報は適切に作成している。また、日報の裏面には法人独自のモニタリングノート及び連絡ノートを作成し、担当業務の明確化、児童の様子を詳細に記録することで、職員共通の認識、児童への対応や保護者への適切な対応に活用している。また、詳細に記録された保育活動や特記事項などについて、本部職員のコメンタリーも記されており、引き継ぎ法人全体で日々の保育活動の振り返りが定期的に行われている。	A	月報、日報は適切に作成している。また、日報の裏面には法人独自のモニタリングノート及び連絡ノートを作成し、担当業務の明確化、児童の様子を詳細に記録することで、職員共通の認識、児童への対応や保護者への適切な対応に活用している。また、詳細に記録された保育活動や特記事項などについて、本部職員のコメンタリーも記されており、引き継ぎ法人全体で日々の保育活動の振り返りが定期的に行われている。	A	適切に作成している。また、日報の裏面にはモニタリングノートを作成し、担当業務の明確化、児童の様子を詳細に記録することで、職員共通の認識、児童への対応や保護者への適切な対応に活用している。		
	団体の経営方針が明確であり、きちんとした経営がされていること	B	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設し、現金の適正な管理と経理内容の明確化が図られている【銀行口座の通帳の有無・独立した会計帳簿】	B	適正かつ明確化が図られている。	B	問題なし	B	適正かつ明確化が図られている。	B	問題なし	B	問題なし	A	学童保育事業の銀行口座、会計帳簿等については、全て独立して適正に本部で管理、明確化している。現金の出入金の際には、通帳記入し資金の管理を徹底している。
	延長利用料金の徴収は適正に行われているか【独立した会計帳簿・日報・月報・銀行口座・領収書】	B	延長利用料金の徴収は適正に行われているか【独立した会計帳簿・日報・月報・銀行口座・領収書】	B	適正に徴収されている。	B	適正に行われている。	B	延長利用料金の徴収は適正に行われているか【独立した会計帳簿・日報・月報・銀行口座・領収書】	B	適正に行われている。	B	問題なし	A	施設から月ごとに提出する延長利用状況表に基づき本部で手続きし、2か月ごとに口座振替にて徴収。延長保育料の専用の口座で適正に管理。未徴収の場合は施設が現金で徴収。徴収後は徴収者と本部へ提出し、本部職員が延長専用口座に振り込み、徴収者は本部で適正に保管、管理している。
	収支計画が適正であること	B	給与の支出及び収支計画が適正に執行されているか【給与規程・賃金台帳・事業計画書(収支計画)・事業報告書】	B	適正に執行されている。	B	問題なし	B	給与の支出及び収支計画が適正に執行されているか【給与規程・賃金台帳・事業計画書(収支計画)・事業報告書】	B	適正に執行されている。	B	問題なし	B	問題なし
	管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること	A	児童発達、アレルギー対策等の研修や職員倫理をはじめとする資質向上を図るための人材育成研修が行われているか【研修内容・内容】	A	法人内で研修委員会を組織し、独自の研修内容を決定している。保育実践研修、応急処置研修等をはじめ、全所長を対象とした全体研修など経験年数や職階に応じた様々な研修を計画し実施し実施している。また、入退室管理システムを活用したオンライン研修も職員個人が自分の時間を有効活用して受講している。また、施設の運営状況の見える化や、改善点を明確にするための定期的な自己点検シートを活用するなど、引き継ぎ職員の資質向上と運営スキルの向上に努めている。	A	法人内で研修委員会を組織し、独自の研修内容を決定している。保育実践研修、応急処置研修等をはじめ、全所長を対象とした全体研修など経験年数や職階に応じた様々な研修を計画し実施し実施している。また、入退室管理システムを活用したオンライン研修も職員個人が自分の時間を有効活用して受講している。また、施設の運営状況の見える化や、改善点を明確にするための定期的な自己点検シートを活用するなど、引き継ぎ職員の資質向上と運営スキルの向上に努めている。	A	法人内で研修委員会を組織し、独自の研修内容を決定している。保育実践研修、応急処置研修等をはじめ、全所長を対象とした全体研修など経験年数や職階に応じた様々な研修を計画し実施し実施している。また、入退室管理システムを活用したオンライン研修も職員個人が自分の時間を有効活用して受講している。また、施設の運営状況の見える化や、改善点を明確にするための定期的な自己点検シートを活用するなど、引き継ぎ職員の資質向上と運営スキルの向上に努めている。	A	法人内で研修委員会を組織し、独自の研修内容を決定している。保育実践研修、応急処置研修等をはじめ、全所長を対象とした全体研修など経験年数や職階に応じた様々な研修を計画し実施し実施している。また、入退室管理システムを活用したオンライン研修も職員個人が自分の時間を有効活用して受講している。また、施設の運営状況の見える化や、改善点を明確にするための定期的な自己点検シートを活用するなど、引き継ぎ職員の資質向上と運営スキルの向上に努めている。	A	研修委員会を組織し、研修内容を決定し、研修実施。【職務事故防止のため、セルチェックを実施(全職員)・オンライン研修(社会人基礎・安全・衛生管理、重大事故防止)・プロック別保育実践研修(事例検討)】		
	保育の継続性を確保するため、年度途中の人事異動を避け、職員を安定・継続的に配置しているか【事業計画書・日報・ヒアリング等】	B	保育の継続性を確保するため、年度途中の人事異動を避け、職員を安定・継続的に配置しているか【事業計画書・日報・ヒアリング等】	B	安定かつ継続的な職員配置がなされている。	B	問題なし	B	保育の継続性を確保するため、年度途中の人事異動を避け、職員を安定・継続的に配置しているか【事業計画書・日報・ヒアリング等】	B	問題なし	B	問題なし	B	問題なし
	事業者の経営状況が健全な状態であるか【確認資料:財務諸表・財務評価表】	B	事業者の経営状況が健全な状態であるか【確認資料:財務諸表・財務評価表】	B	適正である。	B	問題なし	B	事業者の経営状況が健全な状態であるか【確認資料:財務諸表・財務評価表】	B	適正である。	B	問題なし	B	適正に行われている。
	施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	B	業務の一括委託が行われていないか【第三者への一部事務委託に関する承諾書・事業報告書・実地調査・会計帳簿】	B	協定書で定める範囲内で非常通報装置等、業務の委託が適切に行われている。	B	問題なし	B	業務の一括委託が行われていないか【第三者への一部事務委託に関する承諾書・事業報告書・実地調査・会計帳簿】	B	協定書で定める範囲内で非常通報装置等、業務の委託が適切に行われている。	B	問題なし	B	問題なし
	入退所等関係書類が滞りなく処理されているか	B	入退所等関係書類が滞りなく処理されているか	B	適切に処理されている。	B	適正に行われている。	B	入退所等関係書類が滞りなく処理されているか	B	適切に処理されている。	B	問題なし	B	適正に行われている。
施設の利用において公共性、公平性、公益性が図られているか	利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること	B	開所日数、開所時間は守られているか【日報、月報、事業報告書】	B	開所日数、開所時間は守られている。	B	問題なし	B	利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること	B	開所日数、開所時間は守られているか【日報、月報、事業報告書】	B	問題なし	B	問題なし
	文書の管理・保存が適切に行われているか【ファイル基準表(なければそれに準ずるもの)・実地調査】	B	文書の管理・保存が適切に行われているか【ファイル基準表(なければそれに準ずるもの)・実地調査】	B	ファイル基準表に則り適切に管理保存がされている。	B	適正に行われている。	B	文書の管理・保存が適切に行われているか【ファイル基準表(なければそれに準ずるもの)・実地調査】	B	ファイル基準表に則り適切に管理保存がされている。	B	問題なし	A	ファイル基準表に則り適切に管理保存をしている。
	施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか	B	設備・機器類の安全確認や定期的なメンテナンス、施設の修繕、清掃、整理整頓が行われているか【事業報告書・実地調査】	B	職員による日常清掃をはじめ各種機器の保守点検が行われている。また、整理整頓が励行されている。	B	適正に行われている。	B	施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか	B	設備・機器類の安全確認や定期的なメンテナンス、施設の修繕、清掃、整理整頓が行われているか【事業報告書・実地調査】	B	問題なし	B	適正に行われている。
	備品の管理が適切に行われているか【備品台帳・実地調査】	B	備品の管理が適切に行われているか【備品台帳・実地調査】	B	適切に管理されている。	B	問題なし	B	備品の管理が適切に行われているか【備品台帳・実地調査】	B	適切に管理されている。	B	問題なし	A	備品シールにて適宜管理、備品管理簿にて適切に管理している。
施設の利用者の満足度3.0(利用者満足度調査)	放課後子ども教室運営団体と情報共有が図られ、放課後子ども教室への参加について柔軟に対応されているか	A	児童の情報共有や活動ルール、安全対策を双方で協力で行っている。放課後子ども教室への参加については、学童保育所及び運営団体の連携により、児童が双方の活動に参加できるように配慮されており、両者の一体的な連携が図られている。	B	児童の情報共有や活動ルール、安全対策を双方で協力で行っている。放課後子ども教室への参加については、学童保育所及び運営団体の連携により、児童が双方の活動に参加できるように配慮されており、両者の一体的な連携が図られている。	A	児童の情報共有や活動ルール、安全対策を双方で協力で行っている。放課後子ども教室への参加については、学童保育所及び運営団体の連携により、児童が双方の活動に参加できるように配慮されており、両者の一体的な連携が図られている。	B	児童の情報共有や活動ルール、安全対策を双方で協力で行っている。放課後子ども教室への参加については、学童保育所及び運営団体の連携により、児童が双方の活動に参加できるように配慮されており、両者の一体的な連携が図られている。	A	児童の情報共有や活動ルール、安全対策を双方で協力で行っている。放課後子ども教室への参加については、学童保育所及び運営団体の連携により、児童が双方の活動に参加できるように配慮されており、両者の一体的な連携が図られている。	A	問題なし	B	問題なし
	利用者からの苦情処理の体制がとれていること	B	苦情解決の体制(解決責任者の設置・受付担当者)を整備し、利用者等からの相談及び苦情に適切に対応しているか【マニュアル・相談、苦情をまとめた整理帳】	B	苦情対応の体制を整え、苦情や相談案件についても記録簿を作成しミーティング時に職員間で共有するなど適切な対応がとれている。	B	問題なし	B	利用者からの苦情処理の体制がとれていること	B	苦情解決の体制(解決責任者の設置・受付担当者)を整備し、利用者等からの相談及び苦情に適切に対応しているか【マニュアル・相談、苦情をまとめた整理帳】	B	問題なし	B	問題なし
	利用者への周知・理解及び支援を深める取り組みを進めているか	A	保護者(会)とのコミュニケーション及び支援を深める取り組みを進めているか【おたより、連絡帳】	A	個人面談、保護者会、おたより、連絡帳やアプリを使い、保護者へ児童の様子や活動内容を定期的に伝えるなど適切に取り組まれている。長期休業期間中、早期保育や外部事業の延長提供の対応など、保護者支援の一環として取り組まれている。また、夏の宿営キャンプでは現地からリアルタイムで児童の様子を保護者へ配信し、保護者との情報共有、交流を図っている。	A	保護者会、おたよりやアプリを使い、保護者へ児童の様子や活動内容を定期的に伝えるなど適切に取り組まれている。長期休業期間中、早期保育や外部事業の延長提供の対応など、保護者支援の一環として取り組まれている。また、夏の宿営キャンプでは現地からリアルタイムで児童の様子を保護者へ配信し、保護者との情報共有、交流を図っている。	A	保護者会、おたよりやアプリを使い、保護者へ児童の様子や活動内容を定期的に伝えるなど適切に取り組まれている。長期休業期間中、早期保育や外部事業の延長提供の対応など、保護者支援の一環として取り組まれている。また、夏の宿営キャンプでは現地からリアルタイムで児童の様子を保護者へ配信し、保護者との情報共有、交流を図っている。	A	保護者(会)とのコミュニケーション及び支援を深める取り組みを進めているか【おたより、連絡帳】	A	個人面談、保護者会、おたより、連絡帳やアプリを使い、保護者へ児童の様子や活動内容を定期的に伝えるなど適切に取り組まれている。長期休業期間中、早期保育や外部事業の延長提供の対応など、保護者支援の一環として取り組まれている。また、夏の宿営キャンプでは現地からリアルタイムで児童の様子を保護者へ配信し、保護者との情報共有、交流を図っている。	A	保護者支援、コミュニケーションづくりの一環として「早期保育(7:30~8:00)を実施」・「年末保育(12月30日、31日)を実施」・「保護者参加、応接の学習まつり、交流行事等」・「入退所管理システムを利用して活動内容を紹介」・「玄関の掲示板」
	学校、地域等との関係構築と連携し、特色ある行事を計画的に実施することで、保育活動の拡充・拡充がなされているか	A	学校、地域等との関係構築と連携し、特色ある行事を計画的に実施することで、保育活動の拡充・拡充がなされているか【事業計画書・事業報告書・行事計画書・ヒアリング等】	A	児童について、学校との情報共有をはじめ、状況に応じて関係機関との連携を図っている。グループ活動や子ども食堂への参加、ボランティアセンターのお手伝いなどを通じ、地域との交流を図っている。また、地域と連携した保育活動の拡充・拡充が行われている。	B	児童について、学校との情報共有をはじめ、状況に応じて関係機関との連携を図っている。グループ活動や子ども食堂への参加、ボランティアセンターのお手伝いなどを通じ、地域との交流を図っている。また、地域と連携した保育活動の拡充・拡充が行われている。	A	児童について、学校との情報共有をはじめ、状況に応じて関係機関との連携を図っている。グループ活動や子ども食堂への参加、ボランティアセンターのお手伝いなどを通じ、地域との交流を図っている。また、地域と連携した保育活動の拡充・拡充が行われている。	A	学校、地域等との関係構築と連携し、特色ある行事を計画的に実施することで、保育活動の拡充・拡充がなされているか	A	児童について、学校との情報共有をはじめ、状況に応じて関係機関との連携を図っている。グループ活動や子ども食堂への参加、ボランティアセンターのお手伝いなどを通じ、地域との交流を図っている。また、地域と連携した保育活動の拡充・拡充が行われている。	A	小学校との情報提供・共有・保護者会、小中学校、地域を招いた学習まつり等の実施、町会、地産地消少年対面委員会への所属、地域行事への参加、ボランティアなど、児童の関心が行われ、地域の活性化や地域との交流を図っている。また、地域と連携した保育活動の拡充・拡充が行われている。
児童の権利が保障されていること	資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がなされていること	B	「八王子市役所エコアクションプラン」及び「八王子市役所環境マネジメントシステム(H-EMS-1.0)」に基づき、環境に配慮した管理・運営が行われているか【ヒアリング等】	B	節電・節水の呼びかけ、紙のリサイクルなど環境に配慮した取り組みがなされている。	B	問題なし	B	資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がなされていること	B	「八王子市役所エコアクションプラン」及び「八王子市役所環境マネジメントシステム(H-EMS-1.0)」に基づき、環境に配慮した管理・運営が行われているか【ヒアリング等】	B	問題なし	B	問題なし
	年間行事が事業計画どおり実施されているか【行事計画書、行事参加者名簿】	B	年間行事が事業計画どおり実施されているか【行事計画書、行事参加者名簿】	B	計画どおり実施されている。	B	問題なし	B	年間行事が事業計画どおり実施されているか【行事計画書、行事参加者名簿】	B	年間行事が事業計画どおり実施されているか【行事計画書、行事参加者名簿】	B	問題なし	B	問題なし
	防災訓練等(地震、火災、不審者、交通ルール等)は事業計画どおり実施されているか	B	防災訓練等(地震、火災、不審者、交通ルール等)は事業計画どおり実施されているか	B	地震を想定した避難訓練、防災教育など計画的に実施されている。	B	問題なし	B	防災訓練等(地震、火災、不審者、交通ルール等)は事業計画どおり実施されているか	B	地震を想定した避難訓練、防災教育など計画的に実施されている。	B	問題なし	B	災害発生を想定し、避難訓練を実施した。
	個人情報の取り扱いが適切であること	B	個人情報の保護等適切な管理のための必要な措置が講じられているか【保護者の同意、マニュアルの整備、情報セキュリティの厳守】	B	個人情報取り扱いにおけるマニュアルを整備し、施設付きの事業で必要な措置が講じられている。	B	問題なし	B	個人情報の取り扱いが適切であること	B	個人情報の保護等適切な管理のための必要な措置が講じられているか【保護者の同意、マニュアルの整備、情報セキュリティの厳守】	B	問題なし	B	問題なし
緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制がとれていること	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか【保険証券】	B	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか【保険証券】	B	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか【保険証券】	B	問題なし	B	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか【保険証券】	B	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか【保険証券】	B	問題なし	B	問題なし
	事故や災害発生時の緊急時における初動対応が迅速かつ適切に行われているか【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告書】	B	事故や災害発生時の緊急時における初動対応が迅速かつ適切に行われているか【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告書】	B	万が一の事故や災害に備え、適切な対応が出来るようマニュアル類や連絡体制を整えている。	B	問題なし	B	事故や災害発生時の緊急時における初動対応が迅速かつ適切に行われているか【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告書】	B	事故や災害発生時の緊急時における初動対応が迅速かつ適切に行われているか【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告書】	B	問題なし	A	事故や災害発生時、適切に対応できるように危機管理体制を整えている。また、ミーティングにて出入口担当、自衛消防(避難誘導、連絡業務、初期対応、応急処置)の担当者を確認し、消防・災害時の担当を明確にしている。
	事故報告等の収集した事例について、職員の参画のもと発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討実施する等の取組が行われているか【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告書】	B	事故報告等の収集した事例について、職員の参画のもと発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討実施する等の取組が行われているか【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告書】	B	事故案件や事故事例を基に発生原因の検証や、対応策について、事故に繋がらないうちからヒアリング等の情報収集を行い全体に周知している。また、発生した事例は会議を通じて共有、改善策を取り組んでいる。	B	全体で安全対策委員会を組織し、事故に繋がらないうちからヒアリング等の情報収集を行い全体に周知している。また、発生した事例は会議を通じて共有、改善策を取り組んでいる。	B	事故報告等の収集した事例について、職員の参画のもと発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討実施する等の取組が行われているか【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告書】	B	事故報告等の収集した事例について、職員の参画のもと発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討実施する等の取組が行われているか【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告書】	B	全体で安全対策委員会を組織し、事故に繋がらないうちからヒアリング等の情報収集を行い全体に周知している。また、発生した事例は会議を通じて共有、改善策を取り組んでいる。	A	全体で安全対策委員会を組織し、事故に繋がらないうちからヒアリング等の情報収集を行い全体に周知している。また、発生した事例は会議を通じて共有、改善策を取り組んでいる。

期末総合評価

所管課コメント